

鏡野町内部情報系個別システム更新業務及び保守運用業務に関する公募型プロポーザル採点基準表

○審査委員による採点

審査項目	評価項目	判断基準・着眼点	配点
企画提案書	①システム導入効果	・それぞれのシステムを導入することで、住民・行政双方にとってのメリットが実現可能か。	20
	②自治体運用・保守	・職員への研修計画など、操作に関する支援が提案されているか。 ・職員の工数を減らす工夫があるか ・既存システム等との連携など柔軟な対応が可能か。	20
	③システム運用・保守	・システム障害時、不具合時の対応が明確か。 ・定期的なメンテナンスが計画されているか。	10
業務への意欲	④計画策定の支援意欲	・業務に対する取組姿勢に意欲や熱意が感じられるか。	5
プレゼンテーション能力	⑤業務担当者の説明能力	・提案内容を明確に説明しているか。 ・審査委員の質問に対して的確に回答しているか。	5
		合 計	60

○事務局による採点

審査項目	評価項目	判断基準	配点
業務実績	業務受注実績数	・業務実績書（様式3）に記載してある過去の業務の受託実績	10
提案価格	導入構築費用提案額	・適正な見積りが示されているか。（小数点第二位以下切捨） 提案価格（税込）が上限額を超える場合は、失格とする。	5
	運用保守費用提案額	・適正な見積りが示されているか。（小数点第二位以下切捨） 提案価格（税込）が上限額を超える場合は、失格とする。	5
搭載機能	機能確認（事務局確認）	・機能要件調査票に記載した必須要件を満たしているか。満たしていない場合、代替案が妥当であるか。	20
		合 計	40

○審査委員の合計平均点に事務局による採点を加算した合計によって、受託候補者を特定します。
※小数点第二位以下は切り捨てる。ただし、最高合計得点が同点の場合は切り捨て前の点数で判断する。さらに同点の場合は提案価格の低い提案者を受託候補者として特定します。

※提案価格は、上限額と比較して8割（上限額13,723,600円×0.8＝10,978,880円）以下なら5点
上限額と比較して8割までの場合の点数は、次のとおり算出する。計算式：（（上限額－提案価格）÷（上限額×0.2））×5点（小数点第二位以下切捨）